

“子育てママさん”奮戦記



稲子 どれどれ…。ちよつとあいさん、このパンフレット見て！

あい へえ、気軽に、電話で問い合わせや相談もできるのね。あら、「子育てサークル」って楽しそう♡ 稲子さん、私ワクワクしてきました。

●二人は興奮気味に、区役所の職員(保育士)の説明を聞きまわった。

稲子 ねえねえ、「子育てボランティア」の情報もあるのかしら？あら、あるじゃないこれよこれ、どうやって登録するの？フムフム、なんだ申込書に記入するだけじゃない簡単ね。えっ？ボランティア講座を受けないかって？もちろん受けるわよ。

あい 私は、「子育て講座」を受けてみようと思います。

●あいさんは、子育て講座を受けた後、子育てサークルに入りました。稲子さんは、子育てボランティアとして、大いに才能を発揮。子育てママの良き相談役として信頼を寄せまわ。



☆月〇日 晴れ
今日も朝から大忙し。児童会館の子育てサロンの後、公園でサークル活動。風からは区役所で講座を受けて…。一息ついて買い物をしてたら、もう夜。とても充実してる。

☆月☆日 快晴
サークルの友達から相談を受けちゃった。こつやって、経験を話せるのだから、悩んだことは無駄ではなかったと思えるようになった。稲子さんに聞いた言葉を思い出す。
『育児は育自』。初めから立派な親はいない。子育てを通して、親自身が一人前の親として育っていくのだと。今はその言葉を心から実感できる。稲子さん、ありがとう。

●あいさん、くちあちゃん。本当に良かったね。皆さんも子育てに関心を持ち、活動に参加してみませんか？まずは、子育て情報室「きこみてね」稲子より



※子育てに関する、詳しい情報や資料については、下記にお問い合わせください。

子育て支援担当係(手稲区民センター1階)
☎681-2400内線551~555



▲やる気満々の皆さん(一番右が代表の阪上さん)



キッズ び～のKids

7月3日に結成された、出来立てほやほやの子育てサークル『び～のKids』。阪上裕子さんを代表に6組の親子が、自由な発想で、のびのびと活動をしたという願いから、“のびのび”を逆に読んで“び～の”という名前を付けました。子どもはもちろん、母親同士も仲良くなり、「子育ての悩みなんか、吹っ飛ばせ！」と意欲的なメンバーが集まりました。
「活動は月に2、3回、公園での外遊びを中心に工作や調理にもチャレンジしたい」と阪上さん。



▲絵本の読み聞かせについて学びました



平成14年4月現在、札幌市では1,000人を超える方がボランティア登録をしています。区役所では、子育てを支える活動に関心をお持ちの方が、必要な知識や技術を学ぶ講習会を年2回行っています。また、登録された方を対象にボランティア同士のつながりを深め合う、研修会や交流会なども行っています。
※次回の講習会は、10月15日(火)から申し込みを受け付ける予定です。